パートナー

石津 真二

Shinji Ishizu

大阪弁護士会所属（2014年登録 67期）
ニューヨーク州弁護士（2022年登録）
拠点
大阪事務所

主な取扱分野

知的財産

知財争訟 / 知財取引（特許・商標・意匠・著作権・ノウハウ) / 不正競争 / ライセンス・フランチャイズ

税務

税務争訟 / 税務アドバイス

紛争解決

知財争訟 / 税務争訟 / 労働訴訟・労働審判・労働委員会 / 製造物責任訴訟（PL法） / 国際的紛争解決

国際法務

国際的紛争解決 / 国際契約 / 北米 / 欧州

コーポレート・M&A

一般企業法務 / M&A・企業再編・事業提携

ライフサイエンス・薬事・医療

医薬品・医療機器のライセンス・研究開発 / 紛争解決 / 医療（病院）・介護 / 医薬部外品・化粧品・美容

個人法務

一般民事訴訟・相談 / 家事・相続・遺言 / 個人不動産 / 刑事事件

公益活動

国内プロボノ活動

個人情報・AI・IT・デジタル

情報漏えい対応 / AI・機械学習

主な経歴

2013年
東京大学法学部卒業

2019年
University of Washington School of Law (Seattle) Center for Advanced Study & Research on Innovation Policy (CASRIP) 主催
Patent Basics & Current Issues in U.S. Patent Law Summer Institute and Global Innovation Law Summit 修了

2020年
University of Washington School of Law (Intellectual Property Law & Policy LL.M. with Honors) 修了

2020年
International Tax Center Leiden (The Netherlands) Summer Course in International Tax Law 修了

2021年1月～8月
BARDEHLE PAGENBERG Partnerschaft mbB Patentanwälte Rechtsanwälte (Munich office, Germany) にて実務研修

主な役職・公職等

2016年～
日本民事訴訟法学会　会員
大阪弁護士会　知的財産法実務研究会　会員

2017年～
大阪弁護士会　知的財産委員会　委員
外国人ローヤリングネットワーク　会員

2021年11月～
AIPPI（国際知的財産保護協会）　会員

2022年7月～
AIPPI/Standing Committee（国際知的財産保護協会/常任委員会）/Pharma委員会　委員

2022年
AIPPI　サンフランシスコ国際総会2022議題（著作権：著作者人格権）　検討委員

2023年
AIPPI　イスタンブール国際総会2023議題（一般：インターネット上での産業財産権の侵害に対するマーケットプレイスの責任）検討委員
AIPPI　イスタンブール国際総会2023Pharma委員会追加議題（Experimental Use）　検討委員

2023年3月～
LES(Licensing Executives Society/ライセンス協会) Japan/International　会員

執筆情報

2024	International Licensing and Technology Transfer: Practice and the Law - Chapters 2, 5, 6, 7 (each Japan part)
2024.02.26	2023 AIPPI イスタンブール国際総会に参加して
2023.12.21	【特集１】類型別整理から社内連携まで業務提携契約の総チェック
2023.02.28	National Comparison Tables - Japan part
2022.01.12	英文特許ライセンス契約におけるライセンス対象と「黙示の許諾」（Implied license）
2021.12.23	Latest Developments in the Japanese Patent Practice
2021.04.01	DTSA（米国連邦営業秘密保護法）の米国外の行為に対する適用～Motorola Solutions, Inc. v. Hytera Communications Corp. Ltd.を踏まえて～
2021.04	Patent Enforcement Practices Before, During and After Patent Litigation Proceedings in Japan – A Comparative Analysis with Germany and the United States –
2021.01.01	特許権侵害訴訟における差止請求権行使の制限とその効果～ドイツ・アメリカの議論を踏まえたわが国のあり方への示唆～
2018.02	職務発明の実務Q&A [勁草法律実務シリーズ]
2016.03	平成28年度税制改正大綱から見える移転価格税制の改正内容およびその実務的影響

セミナー情報

2024.10.17	【オンラインセミナー】知的財産権侵害による取締役個人の責任～裁判例の傾向と実務対応について～

2024.06.04	第476回　関西月例研究会（リアル開催）　「欧州におけるＡＩ発明・規制の動向」 ～AI発明の権利化、AI発明の権利行使、EUのAI規制、日本との比較～
2024.05.29	第231回AIPPI判例研究会「後発医薬品の承認とパテントリンケージ」
2023.12.20	LES判例研究WG(関西)「骨折固定システム事件（知財高判R4.4.20）及びドクターマーチン事件（知財高判R5.11.9）」
2023.10.16	LES米国問題（関西）WG「In re: Cellect, LLC, Fed. Cir. Nos. 2022-1293, -1294, -1295, -1296; August 28, 2023」
2022.07.11～2022.09.10	【オンラインセミナー：録画配信】続・国際法務セミナー第11回：欧州特許実務 ～最近のアップデートを中心として～
2022.07.08	【オンラインセミナー】続・国際法務セミナー第11回：欧州特許実務 ～最近のアップデートを中心として～
2018.12.10	【名古屋】紛争事例に学ぶ共同研究開発契約書ドラフティングのポイント
2018.09.18	紛争事例に学ぶ共同研究開発契約書ドラフティングのポイント
2018.05.30	【大阪】90分で分かる！平成27年特許法改正後の職務発明制度の動向と残された課題
2018.05.24	【東京】90分で分かる！平成27年特許法改正後の職務発明制度の動向と残された課題

専門誌等への掲載情報・受賞等

2025　IAM (Intellectual Asset Management) Patent 1000,"Bronze - Individuals : litigation"

使用言語

日本語・英語